

令和6（2024）年度

公益財団法人

足利市みどりと文化・スポーツ財団

事業計画書及び収支予算書



公益財団法人 足利市みどりと文化・スポーツ財団

目 次

令和6(2024)年度事業計画	
第1章 法人の概況	
第1節 財団の現況	3
第2節 経営方針	3
第2章 事業計画	
第1節 緑化事業	
第1款 都市公園指定管理事業	5
第2款 地区公園・近隣公園及び都市緑地指定管理事業	9
第3款 緑化推進受託事業	9
第4款 緑化普及事業	10
第2節 文化事業	
第1款 市民プラザ及び男女共同参画センター指定管理事業	11
第2款 小中学校芸術教室事業	17
第3款 撮影支援事業	18
第3節 スポーツ事業	
第1款 運動施設指定管理事業	19
第2款 元気アップ受託事業	23
第3款 市民武道館管理運営事業	24
令和6(2024)年度収支予算書	27

第1章 法人の概況

第1節 財団の現況

令和5年度は、「MBS基本計画（令和4年度～8年度）」を基に、財団の基本理念である「みどり豊かな、文化のかおり高い、健康で明るいまち」を創造するため、経営理念に掲げた「花と緑の推進と自然に触れる場、芸術とふれあい、生きがいを発見する場とスポーツ活動に触れる機会や場」の提供による「潤いのあるまちづくりや心豊かな生活の実現及び健康で明るい人づくり」を目指して、公益性・公共性に基づいた事業展開を進め、事業運営の効率化及びコスト削減、利用者数及び施設稼働率の向上、職員の意識改革、デジタル社会のニーズを捉えた事業内容の充実などの取り組みに努めました。

令和6年度も、財団の基本理念・経営理念達成のため、引き続き施設利用者や事業参加者のニーズを的確に捉え、市民が財団に期待している使命や役割を認識しながら、市民サービスの充実と更なる向上を図ります。

そのためにも、公益財団法人として今まで以上に公益性・公共性に基づいた事業展開を進め、「市民から信頼され、市民と共に歩む財団」を確立し、指定管理者として安定した市民サービスを提供しつづけます。

第2節 経営方針

1 経営目標

(1) 事業運営の効率化 (2) 組織等の適正化 (3) 財務・経理の強化 (4) 情報公開の推進

2 業務運営計画

(1) 経営改善の取り組み

ア 企画選定委員会、理事会、評議員会の機能を活用し、事業運営の効率化に向けた取り組みを展開します。

イ 施設利用者数、利用料収入について、毎月の実績の把握分析を十分に行い、目標達成に向けた具体方策に取り組みます。

ウ 人件費は、引き続き業務執行体制の創意工夫を行い、総人件費の抑制に努めます。

エ 事務費は、より一層の徹底したコスト削減に取り組みます。

オ 財団ホームページによる事業内容、業務運営状況についてのタイムリーな情報公開と「あしかがみ」や各種メディアをフルに活用した広報活動の充実に努めます。

(2) 経営基盤の強化

ア 職員の創意工夫と意識改革を推進し、業務・事業運営の見直し、効率化・省力化・独自財源の確保など、徹底したコスト削減方策に取り組み、財政基盤の強化に努めます。

イ 理事・監事・評議員と一体となって、経営に視点を置いた運営を行い、安定した財団経営を目指します。

ウ 計画的な経営と公益財団法人として必要な事務処理を進めます。

- エ 事業の計画・実施に際しては、民間助成金の獲得などにより安定した事業展開を図ります。
- オ 収支バランスなどの業務運営に関する定期的な目標管理に努めるとともに、事業評価を実施し、その結果を事業の改善・見直しに活用します。

(3) 市民サービス向上策の展開

- ア 市民の皆様から親しまれ、信頼される公益法人となるため、役職員一人ひとりが「市民のために」を考え、財団一体となって市民サービスの向上を目指します。
- イ 施設利用者・事業参加者に対するアンケート調査を行い、常に利用者等の満足度の実態把握に努めるとともに、その内容を十分に分析しながら意見・要望に対する迅速な改善に取り組みます。
- ウ 施設利用者に安心して利用していただけるよう、安全対策に万全を期します。

(4) 組織と職員の活性化方策の推進

- ア 担当業務の明確化や諸会議での意思統一と職責を十分考慮した適正な人員の配置により、組織の活性化を図ります。
- イ 業務や事業運営の充実を図るため、柔軟な運営体制の実践、職員の機動的な活用を図ります。
- ウ 人事評価制度により、職員各人の業務遂行に対する業績・能力を適正に評価し、各人のやる気の醸成と活性化を図ります。

(5) 社会的責任と実践

- ア 業務運営にあたっては、常に法令・倫理を遵守するとともに人権・労働基準・環境等の社会的責任を自覚した的確な業務を実践します。
- イ 災害時等の危機管理体制に万全を期します。
- ウ 社会奉仕活動に積極的に取り組みます。

第2章 事業計画

第1節 緑化事業

安全で快適な公園の適切な管理を通して、緑豊かな市民生活の創出と花と緑の大切さを次の世代へ継承します。

第1款 都市公園指定管理事業

1 公園緑地管理事業

(1) 基本方針

- ア 人と人、人と自然など、身近な公園での自然とのふれあいを大切にする管理運営に努めます。
- イ 適切な樹木剪定を行い、誰もが安全で快適に利用できる公園の整備に努めます。
- ウ 市民と公園との係わり合いを大切にするため、市民にとって公園が身近となるよう地域や市民の要望を踏まえた多様な公園づくりに努めます。
- エ 緑化推進事業との連携を図り、公園のもつ多様性を最大限活用する運営に努めます。

(2) 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、83か所の公園(総合公園1、街区公園82)及び公園内管理施設(3施設)の維持管理を行います。また、渡良瀬ウオーターパークではシーズン期間外に、その芝生を活用し、家族連れを中心にバーベキュー場として開放し、施設の有効利用と市民へのサービス向上に努めます。

2 緑化推進事業

(1) 基本方針

緑や自然とふれ合う機会を設け、多くの市民が参加できる魅力ある事業を提供し、市民生活に「花と緑」が根付き、緑の大切さの理解が得られるよう努めます。また、花と緑のパートナーシップ事業では、草花等の配布が受けられる有償パートナーの登録促進のため、ボランティア活動や緑化フェア等イベント参加者に登録を勧めるなど、潤いのある街づくりを推進します。

(2) 事業の概要

ア イベント等事業

No.	事業名	期日	回数	対象
1	春の緑化フェア2024	5/12	1	一般
2	海の日ファミリーデー	7/15	1	
3	秋の緑化フェア2024	10/20	1	
4	第39回足利市緑化推進大会	11/22	1	
5	市の花「フジ」を広めよう 鉢植えにチャレンジ!	3月	1	

6	次世代体験プロジェクト	年間	-	中学生ボランティア
---	-------------	----	---	-----------

イ ガーデニング事業

(7) 足利市みどり花いっぱいコンテスト

対 象	個人の庭、企業（店舗）・団体、公共（教育）施設等の花壇
応募期間	3/15～8/10 及び9月以降は随時受付（9月以降は翌年度のコンテスト対象）
審 査	第1次書類・写真審査、第2次現地審査、第3次総合審査
表 彰	足利市緑化推進大会の席上

(イ) ガーデニング講習会

No.	事 業 名	期 日	回数	対 象	目標値
1	ハーブの寄せ植え	4/26	1	一般	20
2	寄せ植え作り出前教室	5月	1	親子	20組
3	緑化フェア寄せ植え	5/12	1	小学生 以上	20
4	ラベンダーをつかった寄せ植え	5/29	1	一般	20
5	サボテンと多肉植物の寄せ植え	6/7	1		20
6	寄せ植え作り出前教室	6月	1	親子	20組
7	苔テラリウムづくり	7/10	1	一般	20
8	タデアイの生葉染め	8/1	1	小学生 以上	20
9	夏のハーバリウム	8/22	1		20
10	ミニ盆栽づくり	9/13	1	一般	20
11	寄せ植え作り出前教室	9月	1	親子	20組
12	ハロウィンの寄せ植え	10/20	1	小学生 以上	20
13	クリスマススワッグづくり	11/9	1		20
14	正月の寄せ植え	12/20	1	一般	20
15	草木染め	1/16	1		20
16	アートフラワー	2/19	1		20
17	ラナンキュラスをつかった寄せ植え	3/7	1		20

(ウ) フラワーボランティア事業

No.	事 業 名	期 日	回数	対 象	
1	講 義 ガ ー デ ニ ン グ 会	オリエンテーション	4月	1	フラワーボランティア
		春の花壇講習会	5月	2	
		秋の花壇講習会	10月	1	

2	花壇管理 公園内	渡良瀬グリーンプラザ	年間	/	フラワーボランティア
		有楽公園			

ウ 市の木・市の花等植樹事業

多くの市民が集まる公共施設等への市の木「イチョウ」、市の花「フジ」等の植樹を申請に基づき行います。

エ 花のまちフラワーポット管理事業

花のまちをPRするため、足利駅前等に設置されたフラワーポットの植栽管理を行います。

オ 花と緑のパートナーシップ事業

(ア)有償パートナー

No.	対 象	幹旋額(年間)	期日	品 目
1	個人	1口2,200円 (web 2,000円)	10月	鉢物草花、観葉植物等希望する品目
			12月	シクラメン6号鉢
2	法人	1口5,400円 (web 5,200円)	10月	大鉢観葉植物、フラワーポット(年3回植込)等
			12月	シクラメン7号鉢

※年間幹旋のほか、随時単品の幹旋を行う。

(イ)ボランティアパートナー

No.	対 象	提供内容
1	個人、企業、団体等	花、緑、公園にかかるボランティア活動を行う個人、企業等に対し、情報紙の送付や活動の支援を行う

(ウ)情報紙の発行

No.	事 業 名	期 日	回数	対 象
1	情報紙「みどり」の発行	4月・10月	2	一 般

(エ)その他の事業

No.	事 業 名	期 日	対 象
1	緑化フェア等割引販売	開催期間	花と緑のパートナー

カ 緑化推進員運営事業

地域の「緑化・花いっぱい運動」の推進を図るための運営を行います。

No.	事 業 名	期 日	回数	対 象
1	支部会議	各支部4~5月	各1	緑化推進員
2	町内花壇への草花の植込み助成	春・秋	2	

3	足利市緑化推進大会への参加	11/22	1	緑化推進員・緑化関係者
4	正副支部長会議	2～3月	1	緑化推進員

キ 緑化苗木の配布事業

No.	事業名	期日	回数	対象
1	家庭用記念樹の無料配布	5/12	1	出生、入園、入学の子供のいる家庭 一 般
2	春の緑化フェア2024利用者サービス配布		1	
3	栃木県緑化苗木の無料配布		1	
4	秋の緑化フェア2024利用者サービス配布	10/17	1	
5	栃木県緑化苗木の無料配布		1	

ク 施設緑化推進事業

(ア) 公民館等公共施設のフラワーポットの草花植栽を行います。

(イ) 保育所、小中学校等の施設(85施設)への草花等無料配布を行います。

(ウ) 中橋緑地花壇の植栽管理を行います。

ケ 公園愛護会等事業

(ア) 足利市公園愛護会長連絡協議会

街区公園ごとに地域住民により設立された公園愛護会(62団体)の会長により組織された足利市公園愛護会長連絡協議会と連携し、公園の愛護活動を行うとともに利用の促進を図ります。

(イ) 街路樹愛護会

街路樹ごとに地域住民で組織する街路樹愛護会(4団体)と連携し、地域の環境美化、愛護活動を進めます。

(ウ) その他の公園愛護団体

迫間自然観察公園の清掃等公園愛護活動を行う迫間自然観察公園愛護会と連携し、公園の利用促進、環境整備を進めます。

(エ) 特定公園管理団体

特定の公園施設において、地域住民がその管理運営を積極的に行うため組織されたみどりの一里塚管理委員会と連携し、快適で安全な公園施設運営を進めます。

コ 人生記念植樹事業

お子さんの誕生、入学、結婚等人生の節目の記念として、希望する市民に対して、市内公園に希望樹種を植樹します。

サ おもてなし事業

イベント開催時において、フラワーポット等での花飾りを実施し、会場を華やかにするとともに、来場者へのおもてなしを行います。

3 数値目標

区 分		2～4 年度平均実績	6 年度目標
管理事業	利用者数 (人)	27,417	45,000
	利用料収入 (円)	1,925,147	4,290,000
緑化推進事業	有償パートナー (人)	1,667	1,800
	ボランティアパートナー(団体)	73	75
	ボランティアパートナー(人)	237	250

第 2 款 地区公園・近隣公園及び都市緑地指定管理事業

1 地区公園・近隣公園及び都市緑地管理事業

(1) 基本方針

施設の特徴を十分に認識し誰もが安全で快適な利用ができるよう、また、人と人とのふれあい、自然環境とのふれあいを大切にした管理運営を行います。

(2) 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務と 37 か所の公園(地区公園 3、近隣公園 18、都市緑地 16)の維持管理を行うとともに、公園利用団体等と一体となって、緑化推進事業の推進や市民の健康づくりの場としての利活用を図ります。

2 数値目標

区 分	2～4 年度平均実績	6 年度目標
利用者数(人)	156,300	180,000
利用料収入(円)	5,284,866	7,200,000

第 3 款 緑化推進受託事業

1 街路樹等管理事業

(1) 基本方針

緑の都市景観を構成する市街地の街路樹、住宅地の開発公園、公共施設の植栽等について周辺との調和を考慮した効果的・効率的な管理を行います。

(2) 事業の概要

市道街路樹及び街路緑道(延長 35,680m、高木 3,255 本、低木 21,934.80 m²)、開発公園(95 施設)、公民館等市有施設(93 施設)の樹木管理を行います。

第4款 緑化普及事業

1 都市緑化基金事業

(1) 基本方針

緑豊かで明るく、住みよい、美しい都市づくりの一環として、民有地緑化の保全及び促進を図るため、市民の緑化活動に対して支援を行います。

(2) 事業の概要

家庭、事業所等への生垣造成に対する助成及び民有地等で行われる緑化事業に対する啓発・支援を行います。

2 植栽剪定請負等事業

(1) 基本方針

市有施設及び企業・団体等からの発注に対し、ユーザーの意向や希望を十分に把握し、蓄積した豊富な経験からユーザーにとって有効かつ的確なアドバイスを行い、質の高いサービスを提供します。

(2) 事業の概要

市有施設及び企業・団体等からの発注による植栽剪定や草花の植込み業務、交通事故による街路樹損傷の復旧業務等を請け負います。

第2節 文化事業

様々な芸術・文化をとおして、市民が真のゆとりと潤いが実感できる心豊かな生活の実現を目指します。

第1款 市民プラザ及び男女共同参画センター指定管理事業

1 市民プラザ事業

(1) 市民プラザ管理事業

ア 基本方針

市民文化の向上及び市民福祉の増進のための施設運営を目指します。

- (ア) 男女共同参画センター及び別館との連携を強化し管理運営を柔軟に対応することで、利用促進に努めます。
- (イ) 市民の芸術・文化活動の拠点施設として、これまで以上に側面からのサポートをし、人が集い活力ある市民活動を生みだし、まちの「にぎわい」を創出します。
- (ウ) 「歴史と文化のまち足利」を担う「施設」として、発信拠点にとどまらず「交流の場」として、継続的な事業を推進します。
- (エ) 顧客満足度を高めるため、利用者へのアンケート調査を行い、サービスの向上に努めます。
- (オ) 長期的かつ安定的な事業運営を目指し、文化芸術に精通した職員を育成することで、多様な地域の課題に対応できる体制を整えます。

イ 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、本館(101号室、102号室)、西館(小ホール、プラザサロン1・2号室、美術教室、染色教室、陶芸教室、301～303号室、401～404号室)、身体障がい者スポーツセンター(アリーナ・会議室)、文化ホール(舞台、客席826席、楽屋1～3、リハーサル室、サークル室1・2)、別館(第1～第3研修室、301～312号室)等施設の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、リピーターの確保と施設PRを積極的に行います。

(2) 公演等事業

ア 基本方針

文化芸術の発信、創造、継承する場として、人々が集い、人々の創造性を育み、人々に夢や希望を与え、共に生きる絆を形成する賑わいの場を目指します。

- (ア) 市民参加型のアマチュア芸術・文化活動に発表の場を提供し、アマチュア芸術の普及啓発に努めます。
- (イ) 質の高い優れた実演芸術の鑑賞・体験機会を提供します。
- (ウ) 芸術団体の活動の充実に努めます。
- (エ) 専門的人材の養成に努めます。
- (オ) 文化団体・学校等の関係団体と連携・協力した事業運営に努めます。

イ 事業の概要

No.	事業名		期日	回数	対象	目標値
1	市民プラザ 音楽祭 2024	足響 10 th スプリングコンサート	5/12	1	一般	600
		足吹スプリングコンサート	5/25	1		600
		第 36 回足利マンドリンクラブコンサート	5/26	1		600
		エル・エコー・デ・ロスアンデス Vol. 29	6/1	1		600
		グラデボーレ&パッソ ア パッソ	6/2	1		600
		コロポリフォニコ	6/8	1		600
		第 38 回足唱コンサート	6/9	1		600
2	昭和ミュージックフェスティバル		4/21	1	一般	200
3	市民プラザ 演劇祭 2024	第 50 回学校演劇フェスタ	4/20	1	一般	300
		市民プラザ演劇祭 2024	8/24. 25	2		600
		市民プラザ演劇祭 2024	8/31. 9/1	2		600
		市民プラザ演劇祭 2024	9/14. 15	2		200
		市民プラザ演劇祭 2024	9/28. 29	2		200
4	プラザJAZZ ナイトVol. 27		7/12	1		400
5	名曲コンサート～音楽の贈り物～		7/14	1		350
6	第 38 回人形劇子どもフェスティバル		6/30	1	親子	660
	第 38 回人形劇子どもフェスティバルプレ公演		5/26	1		200
7	ダンス シリーズ	足利フラフェスティバル 2024	7/7	1	一般	2, 250
8		第 42 回洋舞フェスティバル	3/9	1		2, 700
9	第 53 回吹奏楽フェスティバル		7/15	1		
10	高校連携芸術鑑賞事業 市内高等学校芸術鑑賞会		11/15～18	8	高校生	4, 100
11	足利第九演奏会		12/15	1		660
12	シニア劇団 「燦 SAN」	第 13 回定期公演	3/22. 23	2	一般	940
		ココロもカラダもすこやかヒロバ	7～8 月	2		—
		ココロもカラダもすこやかアウトリーチ 養成プログラム	8～9 月	12		—
		ココロもカラダもすこやかアウトリーチ	10～11 月	3		—
13	第 3 回足利狂言「万作・萬斎の会」		7/21	1		640
	狂言ワークショップ			1		300

14	フィルハーモニー・オーボエカルテット with 佐渡裕	12/9	1	一般	660	
15	足利 ユース オーケス トラ	入団式	4/29	1	小学3年生～ 大学1年生	—
		練習	4/6～3/15	月4		—
		オータムコンサート&楽器体験 ワークショップ	10/5	1	一般	350
		足利市民音楽祭出演	11/19	1		—
		第16回定期演奏会&楽器体験 ワークショップ	3/15	1		500
		アウトリーチコンサート (アンサンブル)	未定	3		—
16	足利 ミュージ カル	研究科第13期講習 レギュラーコース	6/1～2/15	36	プロの芸術 家を目指す 方	15
		研究科第13期講習 キッズコース		36		15
		第11回定期公演	10/27	1	一般	685
		研究科第13期生修了公演	2/16	1		200
17	足利 カンマー オーケ スター	市内高校管弦楽部及び中学校吹奏楽部 クリニック	未定	5	中・高校 生	—
		第19回定期演奏会	7/27	1	一般	300
		アウトリーチコンサート	9月.11月	1		—
		0歳も一緒に！初めてコンサート「クラ シックコンサート版」		2	親子	90
18	足利 オペラ・ リリカ	研究科第13期講習	6/19～3/11	36	プロの芸術 家を目指す 方	6
		「足利オペラ・リリカ」研究科第13期 講習 「声楽レッスンコース」 「ピアノレッスンコース」	6/19～3/11	36	小学校高学 年以上	—
		市内中学校合唱部クリニック	8月	5	中学生	200
		第11回定期公演	1/19	1	一般	500
		第11回定期公演 体験ワークショップ 「オペラで着よう足利銘仙」		1		10
		研究科第13期生中間成果発表会	9月	1		60
		研究科第13期生修了演奏会	3/12	1		70
		アウトリーチコンサート	未定	1	—	
		0歳も一緒に！初めてコンサート「オペ ラ版」	7/6・12/22	2	親子	90
19	準フランチャ イズ芸術団体	第26回足利定期公演	9/22	1	一般	710

	連携 N響プロ ジェクト	N響メンバーによる幼稚園等・小学校出 前コンサート&ワークショップ	未定	2	園児・ 小学生	—
20	足利・子ども伝統芸能総合プロジェクト 地域伝統芸能体験成果発表会		1/13	1	一般	200
21	市内高等学校音楽祭		6/15	1		—
22	教育祭学校音楽祭		10/3	1		—
23	教育祭学校演劇祭		10/8.9	2		—
24	足利っ子わいわいフェスタ 18		11/3	1	小学生 以上	—
25	第 59 回足利少年少女合唱団定期演奏会		2/9	1	一般	—

※No.21 は市内高等学校音楽祭運営委員会、No.22. 23 は学校教育祭実行委員会、No.24 は足利っ子わいわいフェスタ実行委員会、No.25 は足利少年少女合唱団との共催事業。

(3) 講座等事業

ア 基本方針

陶芸教室など施設の特長を活かした独自性を持ち、文化施設の特性を活かした講座を中心に開講し市民の生涯学習の推進に努めます。

身体障がい者向けのふれあい事業を開講し、健康の増進と相互の交流を図ります。

イ 事業の概要

(7) 生涯学習事業

No.	事業名		期 日	回数	対 象	目標値
1	趣 味 教 養 講 座	足利銘仙を使った小物作り教室	4月	3	社会人	15
2		絵画入門教室	4～6月	10		20
3		刻字教室	5～7月	10		15
4		陶芸体験教室	7月	3		15
5		藍染体験教室	8月	2		10
6		歌舞伎を10倍楽しむ講座	8月	2	社会人 及び親子	30
7		音楽教室	9～11月	8	社会人	20
8		陶芸教室	10～12月	8		10
9		伝統手法で作るつまみ細工教室	11～12月	4		15
10	親子講座 夏休み宿題応援！親子陶芸教室	8月	2	小学生と 保護者	8組 (16)	
11	親子講座 冬の親子陶芸教室	12月	2	小学生と 保護者	8組 (16)	
12	第21回小中学生将棋大会		11月	1	小・中学生	24

13	わたらせテレビ杯 第19回市民プラザ将棋大会	7月	1	高校生	24
14	わたらせテレビ杯 第19回市民プラザ囲碁大会	2月	1	以上	32

(イ) 身体障がい者事業

No.	事業名	期日	回数	対象	目標値
1	スポーツ吹矢の集い&大会	4/20～5/25	5	身障者と 家族	15
2	室内ゴルゲートの集い&大会	6/1～29	5		15
3	第41回安足地区身体障がい者スポーツ大会	6/16	1	足利市・ 佐野市の 身障者	60
4	室内グラウンド・ゴルフの集い&大会	9/14～10/12	5	身障者と 家族	15
5	ニュースポーツの集い	10/26～11/16	4		15
6	第44回身体障がい者スポーツ大会	11/17	1		40

(4) 関係団体との連携事業

ア 足利市民プラザ利用者委員会

施設を実際に利用している立場から、利用についての建設的な意見・提言を行い、施設の管理運営に寄与することを目的とした足利市民プラザ利用者委員会と連携し、利用団体の定着と活性化を図ります。

イ 市民プラザまつり実行委員会

市民文化の高揚と芸術・スポーツ活動意欲の向上を図ることを目的とした市民プラザまつり実行委員会と連携し、第42回市民プラザまつり(4/13, 14)を実施します。

(5) 足利市民文化友の会運営事業

「足利市民文化友の会」の会員の増加に努め、関連事業を実施し入場者の確保と市民文化の高揚を図ります。

区 分		2～4年度平均実績	6年度目標
友の会運営事業	会員数(人)	382	400

(6) 数値目標

区 分		2～4年度平均実績	6年度目標
管理事業	利用件数(件)	8,197	10,220
	利用者数(人)	166,628	258,500
	稼働率(%)	52.3	60.0
	利用料収入(円)	17,771,100	22,154,000
公演等事業	入場者(人)	25,063	25,461

講座等事業	参加者(人)	394	422
-------	--------	-----	-----

2 男女共同参画センター事業

(1) 男女共同参画センター管理事業

ア 基本方針

男女共同参画社会の実現のための施設運営を目指します。

(ア) 市民プラザとの連携を強化し管理運営を柔軟に対応することで、利用促進に努めます。

(イ) 市民一人ひとりが男女共同参画についての意識を有することができるように様々な機会を創出して啓発に努めます。

(ウ) 顧客満足度を高めるため、さらなるサービスの向上に努めます。

(エ) 長期的かつ安定的な事業運営を目指し、文化芸術に精通した職員を育成することで、多様な地域の課題や問い合わせに対応できる体制を整えます。

イ 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、講習室(第1～6)、軽運動室、料理教室、図書室、女性サロン等施設及び設備の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、リピーターの確保と施設PRを積極的に行います。

(2) 講座等事業

ア 基本方針

男女共同参画社会の実現を目指して、国の推進する3つの柱である「職場に活気」、「家庭生活の充実」、「地域力の向上」の推進のため、当センターならではの精選されたセミナー・講座を開講します。特に、女性が輝く社会を目指し、職業能力の向上と就業支援に力を入れます。

イ 事業の概要

No.	事業名	期日	回数	対象	目標値	
1	男女共同参画セミナーⅠ 「イクメン応援講座」	8月	3	社会人	50	
2	男女共同参画セミナーⅡ 「アンガーマネジメント講座」	10月	2		50	
3	職業講座 ファイナンシャルプランナー3級合格準備講座	5/8～8/7	14		15	
4		パソコン教室～ワード入門編～	5～6月		7	24
5		パソコン教室～エクセル入門編～	5～6月		7	24
6	生活技術講座 パン作り教室Ⅰ	9月	2		16	
7		パン作り教室Ⅱ	11月		2	16

8		料理教室	12月	3		16
9		親子でおやつ作り教室	10月	3		8組 (16)
10	講座 家族ふれあい	キッズとパパのいっしょに クッキング	6~7月	1	年中から小 学生とその 保護者	8組 (16)
11		和菓子作り教室	12月	1		8組 (16)
12	趣味教養講座 アート習字教室		未定	4	社会人	15
13	健康づくり講座		7~8月	5		15
14	市民企画セミナー		未定	未定	一般	—

(3) 数値目標

区 分		2~4年度平均実績	6年度目標
管理事業	利用件数(件)	1,830	2,300
	利用者数(人)	17,989	28,700
	稼働率(%)	45.5	54.0
	利用料収入(円)	1,845,257	2,397,000
講座等事業	参加者(人)	192	289

第2款 小中学校芸術教室事業

1 芸術教室事業

(1) 基本方針

足利市内小中学校児童・生徒を対象に舞台芸術鑑賞と体験を提供し、青少年文化の向上・発展と児童・生徒の情操教育を図ります。

(2) 事業の概要

No.	事業名	期日	回数	対象	目標値
1	中学校音楽教室 足利カンマーオーケスター	6/18.19	3	中学生	—
2	小学校音楽教室 足利カンマーオーケスター	6/20.21	4	小学生	
3	中学校演劇教室 未定	7/4.5	3	中学生	
4	小学校演劇教室(低学年) 足利ミュージカル	9/4.5	4	小学2・3 年生	
5	小学校演劇教室(高学年) 未定	9/11.12	4	小学5・6 年生	
6	小学校狂言教室 万作の会	11/21	2	小学6年生	

7	アウト プ ロ グ ラ ム	小学校音楽・伝統文化出前コンサ ート (出演：足利楽友協会、足利カンマ ーオーケスター、足利オペラ・リ リカ、市内伝統芸能継承団体)	5～12月	24	小学生 (高学年)	—
8		小学校演劇教室 ミュージカルワー クショップ (指導：足利ミュージカル)	6～12月	12		

2 数値目標

区 分	4・5年度平均実績	6年度目標
入場者・参加者（人）	10,276	10,300

第3款 撮影支援事業

1 撮影支援事業

(1) 基本方針

足利市の恵まれたロケーションを活かした撮影支援を通じて、本市の文化創造活動の促進を図ります。

- ア 多岐にわたる撮影シーンに対応するため、日頃からロケーションの収集に努めます。
- イ 制作会社等に「また足利で撮影したい」と思ってもらえるよう、一つ一つ丁寧に対応します。
- ウ 市民参加による撮影支援体制でしっかりと撮影支援を行います。
- エ 撮影支援した作品については市民に親しみをもってもらえるよう広く周知します、

(2) 事業の概要

映像制作会社などからの撮影シーンの要望に対し、本市の持つ様々な地域資源を紹介・案内し、撮影に必要な各種手続・調整などを行うことで、文化的価値の高い映像作品の撮影支援を行います。

撮影支援した作品は、情報解禁に合わせて、魅力ある地域資源として受け止めてもらえるようPRするとともに、足利市が行うロケツーリズム事業と連携を図ります。

なお、市民参加型の撮影支援体制を構築することで、市民に映像文化を身近に感じてもらえるよう取り組んでいきます。

No.	事業名	期 日	対 象	目標値
1	撮影支援業務	通年	映像制作会社等	20
2	撮影支援作品PR	通年	一般	—
3	足利市観光まちづくり課との連携	通年		—
4	市民サポーター活用	通年		80

第3節 スポーツ事業

市民ひとり1スポーツの基本理念に基づき、生涯に亘るスポーツ・レクリエーションの推進及び市民の健康増進に向けて「する、観る、支える」をキーワードに、健康で明るい人づくりを目指します。

第1款 運動施設指定管理事業

1 運動場事業

(1) 運動場管理事業

ア 基本方針

利用者がスポーツ・レクリエーションをとおして、健康・体力の保持増進や日常生活を快適に過ごせるよう、気軽に利用できる施設運営を目指します。

(ア) 利用者や地域の人々に愛され、親しまれる効果的な施設運営に努めます。

(イ) 利用者の安全確保と環境美化に努めます。

イ 事業の概要

総合運動場、渡良瀬運動場、朝倉・福富運動場の利用許可及び料金収納業務、総合運動場(陸上競技場、硬式野球場、軟式野球場2面、テニスコート16面、体育センター、50mプール等)、渡良瀬運動場(ソフトボール場6面、サッカー場2面、テニスコート8面等)、朝倉・福富運動場(軟式野球場3面、多目的芝生広場1面等)施設の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、施設PRを積極的に行います。

(2) スポーツ・レクリエーション事業

ア 基本方針

健康づくりへの関心の高まりと、スポーツ活動に対する市民ニーズの多様化を考慮した効果的な事業運営に努めます。

イ 事業の概要

No.	事業名		期日	回数	対象	目標値
1	一般スポーツ教室	硬式テニス①(ナイター)	5/11~6/8	5	高校生以上	50
2		硬式テニス	5/15~6/12	5	社会人	20
3		硬式テニス②(ナイター)	9/14~10/12	5	高校生以上	40
4	ジュニアスポーツ教室	ラグビー	4/28~5/26	5	小学1~6年生	20
5		サッカー	5/12~6/9	5	小学1~3年生	50
6		陸上①	5/18~6/15	5	小学3~6年生	40

7	ジュニアスポーツ教室	ソフトテニス①	6/1～7/6	5	小学3年生～中学生と 社会人	40
8		硬式テニス①	6/1～7/6	5	小学2年生～中学生と 保護者	40
9		ソフトテニス②	9/14～10/12	5	小学3年生～中学生と 社会人	40
10		硬式テニス②	9/14～10/12	5	小学2年生～中学生と 保護者	40
11		陸上②（長距離）	10/3～10/31	5	小学3～6年生	30
12		野球	11/9～12/7	5	小学生	30
13	ファミリースポーツ教室 市民スキー		未定	2日間	小学生以上	80
14	グラウンド・ゴルフ大会		10/16	1	市民	300
15	サッカーデー		未定	1	市内少年サッカー 指導者と 小学4～6年生	60
16	体験教室フェスティバル		未定	1	市民	300
17	共催事業	町内対抗少年野球大会	7/13. 14. 15	3日間	小学生	—
18		足利市民総合選手権大会	総合開会式 10/20	1	市民	
19		親子ミニサッカー交流大会	未定	1	親子	

※ No.17 は足利野球協会、No.18 は足利市スポーツ協会、No.19 は足利市サッカー協会との共催事業

(3) スポーツプロジェクト事業

ア 基本方針

野球・サッカー・ラグビーなどの観戦型スポーツや合宿等の利用を積極的に誘致することにより、新規顧客の発掘とスポーツを観て楽しむ機会を提供し、運動場の利用促進を図ります。

イ 事業の概要

No.	事業名	期日	回数	対象	目標値	
1	観戦型スポーツ誘致事業	大学野球	4/13. 14 10/12. 13	4	広域	—
2		ルートインBCリーグ	7/20	1		
3		ラグビー等	9/15・11/10	2		
4		JDリーグ	9/28. 29	2		
5		サッカー等	未定	—		

(4) 数値目標

区 分		2～4 年度平均実績	6 年度目標	
管理事業	利用者数 (人)	競 技 者	119,201	223,000
		観 覧 者 等	18,889	36,000
	利用料収入 (円)		7,965,660	11,990,000
スポーツ・ レクリエーション事業	参加者 (人)	511	1,180	

2 市民体育館事業

(1) 市民体育館管理事業

ア 基本方針

利用者がスポーツ・レクリエーションをとおして、生活習慣病予防をはじめとする健康増進事業や子どもからお年寄りまで世代間の交流が図られるような事業展開を行い、気軽に利用できる施設運営を目指します。

(ア) 利用者や地域の人々に愛され、親しまれる効果的な施設運営に努めます。

(イ) 利用者の安全の確保と環境美化に努めます。

イ 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、主競技場、補助競技場(第1～第3)、トレーニング室、会議室(第1～第3)、更衣室等施設の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、施設PRを積極的に行います。

(2) スポーツ・レクリエーション事業

ア 基本方針

健康づくりへの関心の高まりと、スポーツ活動に対する市民ニーズの多様化を考慮した効果的な事業運営に努めます。

イ 事業の概要

No.	事 業 名	期 日	回数	対 象	目標値
1	バランスコーディネーション①	5/14～6/11	5	社会人	15
2	ゴルフ①	5/9～6/27	8	高校生以上	30
3	バドミントン①(初級)	5/17～6/14	5		15
4	レクリエーション	5/24～6/21	5	社会人	20
5	バレトンエクササイズ	5/31～6/28	5		15
6	シェイプアップ	6/4～7/30	8		20

7	一般スポーツ教室	バランスコーディネーション②	8/22～9/19	5	社会人	15
8		ゴルフ②	9/12～10/31	8	高校生以上	20
9		姿勢改善スタイルアップ	9/20～10/18	5	社会人	20
10		卓球	10/11～11/8	5		16
11		バドミントン②(初級・中級)	10/11～11/8	5	高校生以上	15
12		美BODY	11/6～12/25	5	社会人	15
13	中高年スポーツ教室	足・腰元気スマイル体操	6/14～7/19	6	65歳以上	20
14	ジュニアスポーツ教室	バスケットボール	5/11～6/8	5	小学3～6年生	30
15		チャレンジ・ザ・スポーツ①	5/25～6/22	5	運動の苦手な小学1～3年生	30
16		バドミントン①	6/8～7/6	5	小学4～6年生	30
17		バドミントン②	9/7～10/5	5	小学1～3年生	30
18		チャレンジ・ザ・スポーツ②	10/12～11/9	5	運動の苦手な小学1～3年生	30
19		卓球	10/19～11/16	5	小学3～6年生	20
20	ファミリースポーツ教室 親子で遊ぼう!わくわくランド		1/18～2/15	5	幼児と親	40人 (20組)
21	1日体験フィットネス(4コマ)		7/27	1	ファミリー	各20
22	チアリーディングフェスティバル 2024 in 足利		11/4	1	広域	10チーム
23	トレーニング室利用者講習会		毎月2回 (第2・4土曜日)	24	高校生以上	各3
24	中学生トレーニング室利用者講習会		毎月1回 (第3土曜日)	12	中学生	各3

(3) スポーツプロジェクト事業

ア 基本方針

市民のスポーツ欲求を満たす新たなスポーツプログラムを提供することにより、新規顧客を発掘し、市民体育館の利用促進を図ります。

また、バスケットボールなどの観戦型スポーツを積極的に誘致することにより、スポーツを観て楽しむ機会を提供します。

イ 事業の概要

No.	事業名	期日	回数	対象	目標値
1	ジュニアチャレンジクラブ	年間	48	小学1～3年生	30

2	ヒップホップダンスクラブ(キッズ)	年 間	48	小学1～3年生	20
3	ヒップホップダンスクラブ(ジュニア)		48	小学4～6年生	30
4	健康スポーツクラブ「秋桜」		48	65歳以上	30
5	健康スポーツクラブ「イケイケドン ² 」①		48		20
6	健康スポーツクラブ「イケイケドン ² 」②		48		20
7	派遣事業		70	地域住民	—
8	How to training		12	市 民	—
9	バランスコーディネーション		7/6	1	広 域
10	ヒップホップダンスクラブ発表会	3/13	1	クラブ員と家族	—
11	宇都宮BREXクリニックキャラバン	未 定	1	市内ミニバスケット ボールチーム所属 小学6年生	50
12	観戦型誘致事業 宇都宮BREXプレシーズンゲーム		2	広 域	—
13	観戦型誘致事業 大相撲足利場所	10/4	1	広 域	—

(4) 関係団体との連携事業

ア 足利市スポーツクラブ連合

自主性を尊重した上で活動を支援し、併せて各加盟クラブが円滑な運営が行えるよう助言、指導を行い活性化を図ります。

(5) 数値目標

区 分		2～4年度平均実績	令和6年度目標
管理事業	利用者数(人)	76,065	129,400
	利用料収入(円)	7,664,847	11,673,000
スポーツ・レクリエーション事業	教室参加者(人)	306	526
スポーツプロジェクト事業	事業参加者(人)	5,573	7,300

第2款 元気アップ受託事業

1 元気アップ事業

(1) 基本方針

足利市が定める「足利市元気アップ教室実施要綱」に基づき、市民福祉の増進を図ることを目的に、専門知識を習得した財団指導者による効果的な運営及び運動指導に努めます。

(2) 事業の概要

No.	事業名	期 日	回数	対 象	目標値
1	元気アップ教室 FUKAI SQUARE GARDEN 足利 (足利市民体育館)	6/12～9/11	12	医師に運動を止められていない自力歩行及び軽度な体操が可能な65歳以上の方	15
2	元気アップ教室 御厨公民館	9/5～11/28	12		15
3	元気アップサポーター おさらい講座	6/13～12/18	8	元気アップサポーター	各 15
4	元気アップサポーター 養成講座	年 間	7	市 民	15
5	地域元気アップ教室		10	自治会	—
6	出前講座		15	元気アップ 自主サークル	—
7	元気アップサークル支援の育成・支援		30		—
8	フレイル対策事業*		3	市 民	各 15
9	あしかが元気アップフェスティバル	11/22	1	元気アップサポーターとサークルメンバー	120

※歯科医師の協力を得て、高齢者の生活機能の低下の一つである口腔機能の衰えを改善する運動指導に取り組みます。

2 数値目標

区 分	2～4 年度平均実績	令和6 年度目標
参加者 (人)	86	330

第3款 市民武道館管理運営事業

1 市民武道館管理事業

(1) 基本方針

利用者がスポーツ・レクリエーションをとおして、快適で潤いのある市民生活に貢献するとともに、利用し易く親しみの持てる施設運営を目指します。

ア 利用者や地域の人々に愛され親しまれる施設運営に努めます。

イ 利用者が安心して利用できる施設の安全確保・環境美化に努めます。

(2) 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、第1 武道場(公式コート2 面)、第2 武道場(公式コート2 面)、弓道場(9 人立)、会議室(第1～3 会議室)、シャワー室、更衣室、指導員室等施設の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、施設PRを積極的に行います。

2 スポーツ・レクリエーション事業

(1) 基本方針

武道を中心として、市民ニーズに沿った各種スポーツ教室を幅広く実施し、市民のスポーツ活動への参加促進を図り、効果的な事業運営に努めます。

(2) 事業の概要

No.	事業名	期日	回数	対象	目標値	
1	ヨガ	5/23～6/27	6	社会人	30	
2	一般スポーツ教室	弓道①	5/24～7/26	10	高校生以上	10
3		太極拳①	5/26～7/14	7	社会人	20
4		弓道②	9/22～12/8	10	高校生以上	10
5		太極拳②	10/9～11/20	7	社会人	20
6		中高年スポーツ教室 柔軟に動ける身体づくり	4/18～5/2	3	60才以上	20
7	ジュニアスポーツ教室	姿勢がカッコいい 弓道	5/11～7/13	10	中学生	10
8		礼儀正しく姿勢がよくなる 剣道	5/12～6/9	5	小・中・高校生と保護者	30
9		柔らかい身体とこころ 少林寺拳法	5/25～6/22	5	小学生と保護者	30
10		肩を回して猫背予防 なぎなた	6/1～7/6	5	小・中・高校生と保護者	20
11		みんなで楽しく姿勢改善 ヨガ	6/15～7/13	5	小・中学生と保護者	20
12		集まれ！未来の KARATE キッズ 空手道	10/13～12/1	5	小学生	30
13		みんなでハッピー！親と子の JUDO 柔道	11/9～12/7	5	小学生と保護者	20
14	ナイトヨガの集い	9/27	1	市民	50	

3 スポーツプロジェクト事業

(1) 基本方針

市民のスポーツ欲求を満たす新たなスポーツプログラムを提供することにより、新規顧客を発掘し、市民武道館の利用促進を図ります。

(2) 事業の概要

No.	事業名	期日	回数	対象	目標値
1	YOGA Free Club①	年間	47	社会人	30
2	YOGA Free Club②		47		30

4 数値目標

区 分		2～4 年度平均実績	6 年度目標
管理事業	利用者数 (人)	38,781	61,000
	利用料収入 (円)	2,648,613	3,470,000
スポーツ・レクリエーション事業	参加者 (人)	246	320
スポーツプロジェクト事業	参加者 (人)	168	240

令和 6 (2024) 年度 収支予算書

収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科 目	令和6年度					令和5年度	増減	備考
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合計			
	公1	収1						
	緑化・文化・スポーツに関する企画実施と施設管理による地域社会の振興事業	施設貸与等事業（公益目的以外）						
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	354,000	0	354,000	342,000	12,000	
基本財産受取利息	0	0	354,000		354,000	342,000	12,000	
特定資産運用益	6,000	0	3,000	0	9,000	9,000	0	
特定資産受取利息	6,000		3,000		9,000	9,000	0	
事業収益	694,652,575	69,911,843	18,983,582	0	783,548,000	778,585,000	4,963,000	
管理料収入	568,085,693	46,522,357	18,933,950		633,542,000	619,928,000	13,614,000	
利用料収入	82,263,714	19,984,286	0		102,248,000	100,915,000	1,333,000	
販売収入	19,973,000	2,310,000	0		22,283,000	29,950,000	△ 7,667,000	
販売手数料収入	0	220,000	0		220,000	550,000	△ 330,000	
受講料収入	11,602,000	0	0		11,602,000	11,721,000	△ 119,000	
参加料収入	4,192,000	0	0		4,192,000	3,928,000	264,000	
広告料収入	0	200,000	0		200,000	240,000	△ 40,000	
受取手数料	0	270,000	0		270,000	300,000	△ 30,000	
受託収入	7,157,000	0	0		7,157,000	9,189,000	△ 2,032,000	
実費負担金収入	1,379,168	405,200	49,632		1,834,000	1,864,000	△ 30,000	
受取補助金等	92,778,925	2,322,050	1,161,025	0	96,262,000	102,062,000	△ 5,800,000	
補助金収入	92,778,925	2,322,050	1,161,025		96,262,000	102,062,000	△ 5,800,000	
受取負担金	60,174,156	3,273,400	2,160,444	0	65,608,000	58,610,000	6,998,000	
受取負担金	60,174,156	3,273,400	2,160,444		65,608,000	58,610,000	6,998,000	
受取寄付金	0	0	2,000	0	2,000	2,000	0	
受取寄付金	0	0	2,000		2,000	2,000	0	
雑収益	0	0	40,000	0	40,000	156,000	△ 116,000	
受取利息	0	0	1,000		1,000	1,000	0	
雑収入	0	0	39,000		39,000	155,000	△ 116,000	
経常収益計	847,611,656	75,507,293	22,704,051	0	945,823,000	939,766,000	6,057,000	
(2) 経常費用							0	
事業費	898,618,123	35,498,862		0	934,116,985	929,197,877	4,919,108	
役員報酬	1,105,226	0			1,105,226	1,067,678	37,548	
給料手当	181,846,675	9,829,550			191,676,225	188,091,151	3,585,074	
臨時雇賃金	167,461,075	9,051,950			176,513,025	159,137,550	17,375,475	
退職給付引当金繰入額	4,499,895	243,238			4,743,133	5,779,143	△ 1,036,010	
消耗品費	19,062,410	50,000			19,112,410	19,133,000	△ 20,590	
原材料	8,768,428	0			8,768,428	9,020,000	△ 251,572	
商品仕入	0	1,733,000			1,733,000	1,733,000	0	

科 目	令和6年度					令和5年度	増減	備考
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合計			
	公 1	取 1						
	緑化・文化・スポーツに関する企画実施と施設管理による地域社会の振興事業	施設貸与等事業（公益目的以外）						
医薬材料費	83,000	0			83,000	118,000	△ 35,000	
飼料費	12,000	0			12,000	12,000	0	
食糧費	1,360,400	0			1,360,400	1,079,000	281,400	
旅費交通費	6,061,000	0			6,061,000	5,862,000	199,000	
法定福利費	56,718,100	3,065,843			59,783,943	55,304,925	4,479,018	
福利厚生費	8,025,434	433,807			8,459,241	9,396,076	△ 936,835	
使用料及び賃借料	21,745,728	0			21,745,728	19,008,000	2,737,728	
保険料	1,626,030	0			1,626,030	1,941,000	△ 314,970	
修繕費	13,697,650	150,000			13,847,650	15,229,000	△ 1,381,350	
租税公課	36,790,506	1,962,580			38,753,086	36,503,583	2,249,503	
印刷製本費	6,625,680	35,000			6,660,680	6,430,000	230,680	
通信運搬費	4,187,800	0			4,187,800	4,274,000	△ 86,200	
水道光熱費	81,816,916	6,237,164			88,054,080	95,790,420	△ 7,736,340	
燃料費	3,963,440	0			3,963,440	4,349,000	△ 385,560	
支払手数料	3,566,800	0			3,566,800	2,673,800	893,000	
減価償却費	9,704,751	0			9,704,751	9,704,751	0	
委託費	161,976,554	2,581,280			164,557,834	171,742,000	△ 7,184,166	
広告宣伝費	1,286,000	0			1,286,000	879,000	407,000	
接待交際費	155,000	0			155,000	128,000	27,000	
諸謝金	92,903,800	0			92,903,800	101,176,000	△ 8,272,200	
諸会費	725,000	0			725,000	726,000	△ 1,000	
支払助成金	462,000	0			462,000	462,000	0	
支払負担金	2,380,825	125,450			2,506,275	2,447,800	58,475	
管理費			30,061,237	0	30,061,237	30,700,909	△ 639,672	
役員報酬			3,480,774		3,480,774	3,400,322	80,452	
給料手当			4,914,775		4,914,775	4,822,849	91,926	
臨時雇賃金			4,525,975		4,525,975	4,080,450	445,525	
退職給付費用引当金繰入額			121,619		121,619	148,183	△ 26,564	
消耗品費			826,000		826,000	873,000	△ 47,000	
食糧費			67,000		67,000	19,000	48,000	
旅費交通費			438,000		438,000	438,000	0	
法定福利費			1,532,917		1,532,917	1,418,075	114,842	
福利厚生費			216,899		216,899	240,924	△ 24,025	
使用料及び賃借料			1,688,000		1,688,000	1,575,000	113,000	
保険料			358,000		358,000	358,000	0	
修繕費			30,000		30,000	30,000	0	
租税公課			1,396,014		1,396,014	1,416,417	△ 20,403	
印刷製本費			36,000		36,000	36,000	0	
通信運搬費			259,000		259,000	252,000	7,000	
水道光熱費			3,668,920		3,668,920	4,199,580	△ 530,660	
燃料費			54,000		54,000	49,000	5,000	

科 目	令和6年度					令和5年度	増減	備考
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合計			
	公1	取1						
	緑化・文化・スポーツに関する企画実施と施設管理による地域社会の振興事業	施設貸与等事業（公益目的以外）						
支払手数料			2,130,500		2,130,500	2,650,200	△ 519,700	
減価償却費			1,426,119		1,426,119	1,442,709	△ 16,590	
委託費			1,382,000		1,382,000	1,382,000	0	
広告宣伝費			50,000		50,000	82,000	△ 32,000	
接待交際費			100,000		100,000	100,000	0	
諸謝金			720,000		720,000	730,000	△ 10,000	
諸会費			576,000		576,000	896,000	△ 320,000	
支払負担金			62,725		62,725	61,200	1,525	
経常費用計	898,618,123	35,498,862	30,061,237	0	964,178,222	959,898,786	4,279,436	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 51,006,467	40,008,431	△ 7,357,186	0	△ 18,355,222	△ 20,132,786	1,777,564	
基本財産評価損益等			0		0	0	0	
特定資産評価損益等			0		0	0	0	
投資有価証券評価損益等			0		0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 51,006,467	40,008,431	△ 7,357,186	0	△ 18,355,222	△ 20,132,786	1,777,564	
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
退職給付資産積立目的管理料収入	6,543,157	354,050	183,793	0	7,081,000	10,152,000	△ 3,071,000	
経常外収益計	6,543,157	354,050	183,793	0	7,081,000	10,152,000	△ 3,071,000	
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0		0	0	0	
当期経常外増減額	6,543,157	354,050	183,793	0	7,081,000	10,152,000	△ 3,071,000	
他会計振替額	39,138,676	△ 40,281,081	1,142,405		0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,324,634	81,400	△ 6,030,988		△ 11,274,222	△ 9,980,786	△ 1,293,436	
法人税等		81,400			81,400	81,400	0	
当期一般正味財産増減額	△ 5,324,634	0	△ 6,030,988	0	△ 11,355,622	△ 10,062,186	△ 1,293,436	
一般正味財産期首残高	170,014,910	68,407,988	94,124,504		332,547,402	348,301,870	△ 15,754,468	
一般正味財産期末残高	164,690,276	68,407,988	88,093,516	0	321,191,780	338,239,684	△ 17,047,904	
II 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	0		0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0		0	0	0	
当期指定正味財産増減額	△ 1,386,900	0	0	0	△ 1,386,900	0	△ 1,386,900	
指定正味財産期首残高	16,886,025	0	40,000,000		56,886,025	40,000,000	16,886,025	
指定正味財産期末残高	15,499,125	0	40,000,000	0	55,499,125	40,000,000	15,499,125	
III 正味財産期末残高	180,189,401	68,407,988	128,093,516	0	376,690,905	378,239,684	△ 1,548,779	

(注) 1 収支予算書（正味財産増減計算ベース）は、「公益法人会計基準の運用指針」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）に示された「正味財産増減計算書」様式に準じて作成している。

収 支 予 算 書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

単位：千円

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I	事業活動収支の部				
1	事業活動収入				
①	基本財産運用収入	354	342	12	
	基本財産利息収入	354	342	12	
②	特定資産運用収入	9	9	0	
	特定資産利息収入	9	9	0	
③	事業収入	782,094	777,702	4,392	
	都市公園指定管理事業収入	167,212	163,247	3,965	
	地区公園・近隣公園等指定管理事業収入	59,331	57,061	2,270	
	市民プラザ及び男女共同参画センター指定管理事業収入	330,773	340,151	△ 9,378	
	運動施設指定管理事業収入	203,631	200,161	3,470	
	スポーツ振興受託事業収入	112	60	52	
	緑化推進事業収入	300	500	△ 200	
	文化振興事業収入	15,585	11,372	4,213	
	スポーツ振興事業収入	5,150	5,150	0	
④	補助金等収入	142,312	146,390	△ 4,078	
	地方公共団体補助金収入	68,142	72,006	△ 3,864	
	小中学校芸術教室事業補助金収入	27,388	26,807	581	
	市民武道館運営補助金収入	20,717	19,559	1,158	
	市民武道館スポーツ事業補助金収入	1,100	1,100	0	
	撮影支援事業補助金収入	18,937	24,540	△ 5,603	
	地方公共団体受託料収入	43,842	40,964	2,878	
	元気アップ事業受託料収入	2,551	2,464	87	
	緑地・開発公園管理業務受託料収入	41,291	38,500	2,791	
	民間助成金収入	15,242	9,250	5,992	
	国庫助成金収入	15,086	24,170	△ 9,084	
⑤	負担金収入	29,093	26,317	2,776	
	負担金収入	29,093	26,317	2,776	
⑥	寄附金収入	2	2	0	
	寄附金収入	2	2	0	
⑦	雑収入	40	156	△ 116	
	受取利息収入	1	1	0	
	雑収入	39	155	△ 116	
	事業活動収入計	953,904	950,918	2,986	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
2 事業活動支出				
① 事業費支出	827,167	822,256	4,911	
都市公園指定管理事業費支出	129,416	129,590	△ 174	
地区公園・近隣公園等指定管理事業費支出	57,245	55,145	2,100	
市民プラザ及び男女共同参画センター指定管理事業費支出	312,061	319,849	△ 7,788	
運動施設指定管理事業費支出	191,327	188,384	2,943	
緑化推進受託事業費支出	37,506	34,985	2,521	
スポーツ振興受託事業費支出	2,643	2,518	125	
緑化推進事業費支出	6,850	6,237	613	
文化振興事業費支出	62,401	59,190	3,211	
スポーツ振興事業費支出	27,718	26,358	1,360	
② 管理費支出	127,097	125,468	1,629	
人件費支出	110,091	108,848	1,243	
退職給付支出	3,400	3,400	0	
法人運営費支出	13,606	13,220	386	
事業活動支出計	954,264	947,724	6,540	
事業活動収支差額	△ 360	3,194	△ 3,554	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	8,446	7,963	483	
退職給付引当資産取崩収入	3,400	3,400	0	
都市緑化基金積立資産取崩収入	179	179	0	
公益事業積立資産取崩収入	4,867	4,384	483	
② 敷金・保証金戻り収入	1	1	0	
保証金戻り収入	1	1	0	
投資活動収入計	8,447	7,964	483	
2 投資活動支出				
① 基本財産取得支出	1	1	0	
投資有価証券取得支出	1	1	0	
② 特定資産取得支出	7,084	10,155	△ 3,071	
退職給付引当預金取得支出	7,082	10,153	△ 3,071	
都市緑化基金積立預金取得支出	1	1	0	
公益事業積立預金取得支出	1	1	0	
③ 投資有価証券取得支出	1	1	0	
投資有価証券取得支出	1	1	0	
④ 敷金・保証金支出	1	1	0	
保証金支出	1	1	0	
投資活動支出計	7,087	10,158	△ 3,071	
投資活動収支差額	1,360	△ 2,194	3,554	

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
Ⅲ	財務活動収支の部				
1	財務活動収入				
①	借入金収入	1	1	0	
	短期借入金収入	1	1	0	
	財務活動収入計	1	1	0	
2	財務活動支出				
①	借入金返済支出	1	1	0	
	短期借入金返済支出	1	1	0	
	財務活動支出計	1	1	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ	予備費支出	1,000	1,000	0	
	当期収支差額	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) 1 収支予算書は「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督に関する関係省庁連絡会議申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

2 借入金限度額 100,000千円

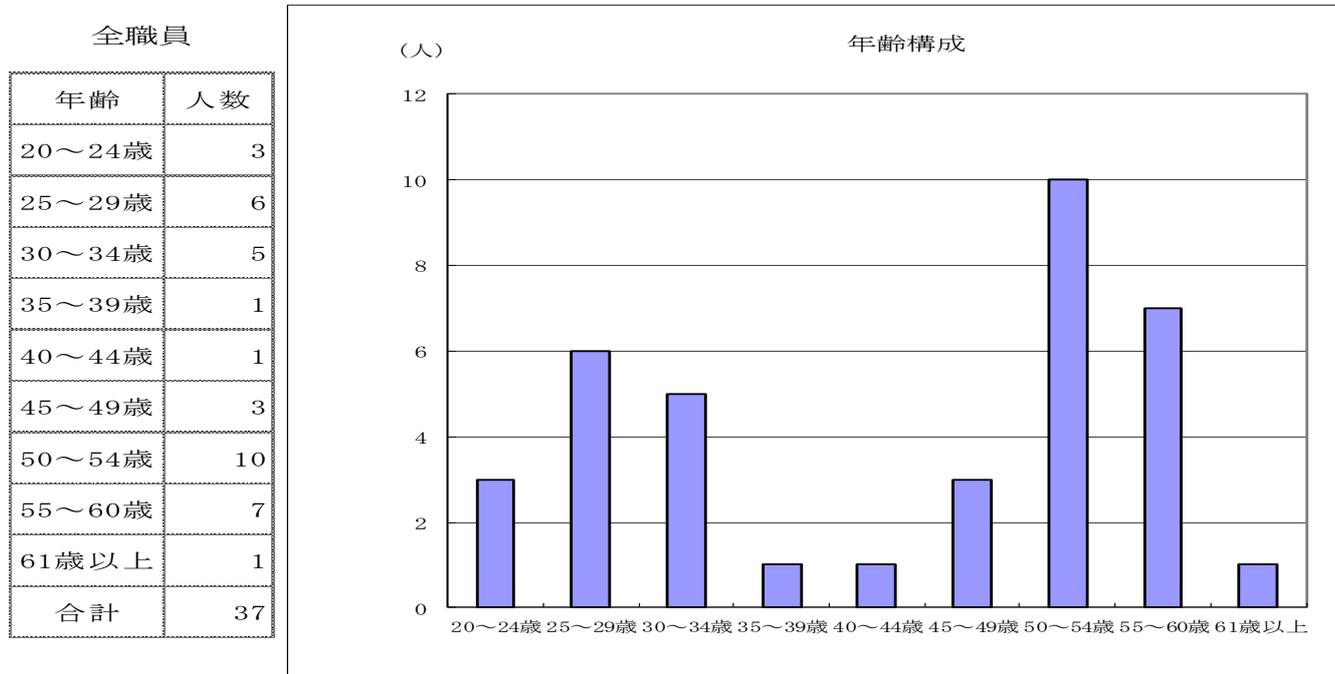
令和6年度 職員給与費等参考資料

職員給与費等明細書

単位:千円

区分	給与費			共済費			賃金	役員報酬	人件費合計	租税公課支出 (消費税)	総計
	給料支出	諸手当支出	計	正規職員	嘱託・補助職員等	計					
令和6年度(A)	127,639	68,952	196,591	39,964	31,284	71,248	181,039	4,586	453,464	38,403	491,867
令和5年度(B)	127,382	65,531	192,913	39,422	28,050	67,472	163,218	4,468	428,071	36,149	464,220
(A)-(B)=(C)	257	3,421	3,678	542	3,234	3,776	17,821	118	25,393	2,254	27,647
増減率(C)/(B)	0.002	0.05	0.02	0.01	0.12	0.06	0.11	0.03	0.06	0.06	0.06
諸手当の内訳	管理職手当		2,496	扶養手当			2,382	住居手当			1,016
	通勤手当		1,653	特殊勤務手当			4	時間外手当			11,751
	期末手当		27,032	勤勉手当			22,618				
記事	人件費(税抜き)割合		47.7%			正規職員平均年収			5,313		

正規職員年齢構成



正規職員平均年齢 43.2歳